

「自然の恵み 海の幸」恵海だより 第8号

海洋学院ブログ：<http://marine-ac.seesaa.net/>

平成 18年 12月 20日発行

〒039-0841

発行：青森県立海洋学院

八戸市大字鮫町字下盲久保 25-131 電話 0178-33-0049 FAX 0178-33-2695

《1～2級小型船舶操縦士 全員合格(^_^)》

12月4～14日かけて、八戸小型船舶教習所の国家試験免除コースを受講し、無事全員1級及び2級小型船舶操縦士の資格取得ができました。

受講の年齢制限があるため、1級3名（高卒者）、2級9名（中卒者）でした。

学院生の多くは、資格取得が一番の目的であり、念願のものでした。

親父を乗せて、船長として舵を取るのが楽しみとしています。

講習と補習を精一杯取組んだことを忘れずに、これからの安全航海を願うと共に大漁を願っています。



学科講習



実技講習



頑張った補習（1級）

《危険物取扱者 全員合格(^_^)》

12月13日に危険物取扱者受検の合否発表があり、全員合格でした。国家試験であり、一般を含めた青森県の合格率は、乙種4類で30%、丙種で50%程となっていることから、学院生の頑張りがあったからだと思います。

日夜、資格取得に向けて猛勉強した学院生、おめでとう！！

丙種	乙種1類	乙種2類	乙種4類	乙種6類	計
9	2	1	3	1	16

併願者：乙1と乙2、乙1と乙6、丙種と乙4（2名）



危険物取扱者試験（丙種）



同左（乙種）



頑張った補習

《機関実習 エンジントラブルをしないため》

12月15日 実習棟2階にある実習用エンジンを用いて、機関実習により、エンジンの構造、取扱い、トラブル防止、対応を学びました。漁船・海難事故の主要な原

因として、機関トラブルがあります。今回の実習を参考にして、事前点検・整備を十分に行ってもらいたいものです。

実習は、ヤンマー船用システム（株）八戸支店の方々からご指導いただきました。



《新巻、サケトバ作り》

12月13日から秋の定置網実習で漁獲したサケを、冷たい冬の季節風を用いて、新巻、サケトバ作りを開始しました。漁獲直後に裁いて、塩漬けしていたものを塩落とし、塩抜き、風乾しています。



《今後の予定等》

◎第48回青森県漁村青壮年女性団体等活動実績発表大会での特別発表

発表者：木浪佑悦（外ヶ浜町平館出身）

海洋学院 70年の歴史を受けて、漁業後継者としての決意
 ～「自然の恵み 海の幸」を支えるために～

1月17日、青森市で開催される漁業者活動発表大会の席上、70年の歴史に幕を閉じる本学院が特別発表を行います。

4月に入学した後、実習、学院生活を通じて、海の男を目指す若者が成長する過程を発表します。

海に生きる逞しい親父に、少しだけ近づいたと感じる学院生の思いを発表し、最後の学院生として、これまでの実習に感謝する気持ちを述べます。

当日は、学院生全員で発表に立ち会います。応援よろしく！！

◎冬季休暇（12月22日～1月8日）